

マリンウェイブ

M A R I N E W A V E

年金受取総額保証付変額個人年金保険GF

特別勘定レポート

2025年2月発行

最終ページには「ご負担いただく費用について」、「投資リスクについて」等が記載されておりますので、必ずご確認ください。

「マリンウェイブ」は東京海上日動あんしん生命保険株式会社の年金受取総額保証付変額個人年金保険GFの商品名です。「マリンウェイブ」には専用の特別勘定グループが設定されています。



東京海上日動あんしん生命

特別勘定の内容

目標値110%または120%の場合の特別勘定

種類	特別勘定の名称	投資対象となる投資信託	運用会社	資産運用関係費用 (年率) ^(注)
総合型	世界バランス40ST	DIAM世界バランスファンド40VA (適格機関投資家限定)	アセットマネジメントOne株式会社	0.33% (税抜0.3%)程度

目標値130%、140%または150%の場合の特別勘定

種類	特別勘定の名称	投資対象となる投資信託	運用会社	資産運用関係費用 (年率) ^(注)
総合型	世界バランス50ST	DIAM世界バランスファンド50VA (適格機関投資家限定)	アセットマネジメントOne株式会社	0.33% (税抜0.3%)程度

(注) 資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがって、ご契約者さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

特別勘定の名称	運用方針
世界バランス40ST	国内外の株式および債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。基本資産配分は、日本株式20%、外国株式20%、日本債券(短期金融資産を含む)30%、外国債券30%です。
世界バランス50ST	国内外の株式および債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。基本資産配分は、日本株式20%、外国株式30%、日本債券(短期金融資産を含む)30%、外国債券20%です。

特別勘定の運用状況

2025年1月末現在

世界バランス40ST

●特別勘定 ユニットプライスの推移



●特別勘定 ユニットプライスと期間収益率

ユニットプライス		2025年1月末現在				
		148.20				
期間	1か月	3か月	6か月	1年	設定来	
収益率	-0.98%	0.09%	1.02%	4.77%	48.21%	

●特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比
投資信託	1	95.2%
現預金その他	0	4.8%
純資産総額	1	100.0%

※ 金額は単位未満を切り捨てて、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

世界バランス50ST

●特別勘定 ユニットプライスの推移



●特別勘定 ユニットプライスと期間収益率

ユニットプライス		2025年1月末現在				
		171.93				
期間	1か月	3か月	6か月	1年	設定来	
収益率	-0.77%	0.69%	2.20%	7.25%	71.95%	

●特別勘定 純資産総額の内訳

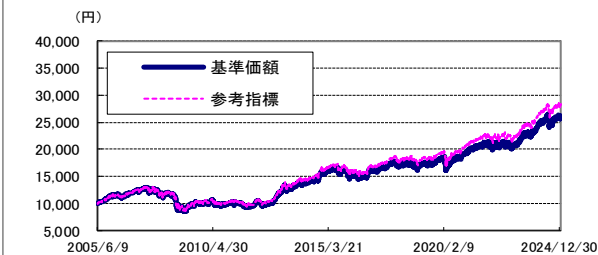
	金額(百万円)	構成比
投資信託	23	96.5%
現預金その他	0	3.5%
純資産総額	24	100.0%

※ 金額は単位未満を切り捨てて、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

【特別勘定名】 世界バランス40ST	【特別勘定が利用するファンド名】 DIAM世界バランスファンド40VA(適格機関投資家限定)
------------------------------	--

- ・マリンウェイブ(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
- ・また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、アセットマネジメントOne株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

基準価額の推移(税引前分配金再投資)



基準価額は税引前の分配金を再投資したものと計算していますので実際の基準価額と異なることがあります。
基準価額および参考指標は設定日(2005年6月10日)の前日を10,000として計算しています。
基準価額は信託報酬控除後です。

騰落率(税引前分配金再投資)

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	-0.80%	0.79%	2.40%	7.76%	26.45%	42.06%	160.34%
参考指標	-0.67%	0.98%	2.74%	8.45%	28.26%	45.21%	181.73%
差	-0.14%	-0.19%	-0.34%	-0.69%	-1.81%	-3.15%	-21.39%

※騰落率は税引前の分配金を再投資したものと計算していますので実際の投資家利回りと異なる場合があります。

分配金実績(税引前)

※分配金は1万円当たり

第17期 (2022.06.07)	0 円
第18期 (2023.06.07)	0 円
第19期 (2024.06.07)	0 円
設定来累計分配金	0 円

※直近3年分

※分配対象額が少額の場合は、分配を行わない場合があります。

ファンドの特色

- 主な投資対象** 主として国内株式パッシブ・ファンド(最適化法)・マザーファンド、外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド、国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンドおよび外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンドの各受益証券への投資を通じ、国内株式・外国株式・国内債券・外国債券へ投資します。
- 投資方針** マザーファンド受益証券への投資を通じ、内外の株式および公社債を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。
- ベンチマーク** ベンチマークは特定しません。
ベビーファンドが組入れる各マザーファンドのベンチマークを基本配分比率で合成したものを参考指標としています。

各マザーファンドのベンチマーク

【国内株式】 国内株式パッシブ・ファンド(最適化法)・マザーファンド :	東証株価指数(TOPIX、配当込み)
【国内債券】 国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド :	NOMURA-BPI総合
【外国株式】 外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド :	MSCIコクサイ・インデックス(円換算ベース、配当込み)
【外国債券】 外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド :	FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)

○当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。

○当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

○投資信託は、実質的に株式や債券等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。

○当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。

また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

○当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものとする基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。

○当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

○投資信託は、

1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。

2. 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。

3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【特別勘定名】

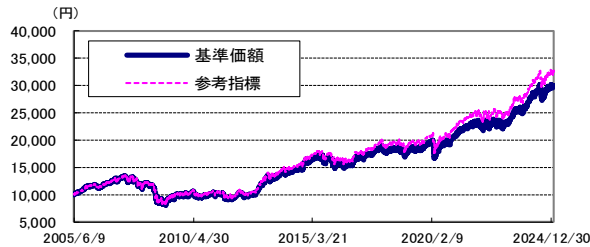
世界バランス50ST

【特別勘定が利用するファンド名】

DIAM世界バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)

- ・マリンウェイブ(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
- ・また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、アセットマネジメントOne株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

基準価額の推移(税引前分配金再投資)



基準価額は税引前の分配金を再投資したものと計算していますので実際の基準価額と異なることがあります。
基準価額および参考指標は設定日(2005年6月10日)の前日を10,000として計算しています。
基準価額は信託報酬控除後です。

騰落率(税引前分配金再投資)

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	-0.57%	1.39%	3.67%	10.01%	32.31%	52.94%	199.11%
参考指標	-0.45%	1.56%	3.87%	10.55%	34.06%	56.26%	225.33%
差	-0.12%	-0.17%	-0.19%	-0.54%	-1.75%	-3.32%	-26.22%

※騰落率は税引前の分配金を再投資したものと算出していますので実際の投資家利回りと異なることがあります。

分配金実績(税引前)

※分配金は1万円当たり

第17期 (2022.06.07)	0 円
第18期 (2023.06.07)	0 円
第19期 (2024.06.07)	0 円
設定来累計分配金	0 円

※直近3年分

※分配対象額が少額の場合は、分配を行わない場合があります。

ファンドの特色

- 主な投資対象** 主として国内株式・パッシブ・ファンド(最適化法)・マザーファンド、外国株式・パッシブ・ファンド・マザーファンド、国内債券・パッシブ・ファンド・マザーファンドおよび外国債券・パッシブ・ファンド・マザーファンドの各受益証券への投資を通じ、国内株式・外国株式・国内債券・外国債券へ投資します。
- 投資方針** マザーファンド受益証券への投資を通じ、内外の株式および公社債を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。
- ベンチマーク** ベンチマークは特定しません。
ペビーファンドが組入れる各マザーファンドのベンチマークを基本配分比率で合成したものを参考指標としています。

各マザーファンドのベンチマーク

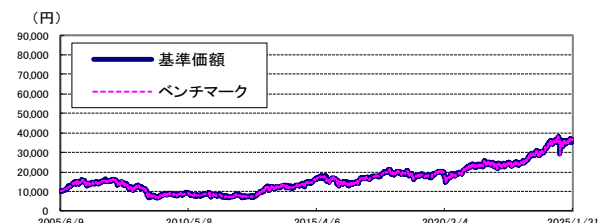
- 【国内株式】 国内株式・パッシブ・ファンド(最適化法)・マザーファンド : 東証株価指数(TOPIX、配当込み)
- 【国内債券】 国内債券・パッシブ・ファンド・マザーファンド : NOMURA-BPI総合
- 【外国株式】 外国株式・パッシブ・ファンド・マザーファンド : MSCIコクサイ・インデックス(円換算ベース、配当込み)
- 【外国債券】 外国債券・パッシブ・ファンド・マザーファンド : FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 投資信託は、実質的に株式や債券等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものとする基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は
 1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
 2. 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

- ・マリンウェイブ(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
- ・また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、アセットマネジメントOne株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

DIAM世界バランスファンド40VA(適格機関投資家限定)
DIAM世界バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)
各マザーファンド運用状況(2025年1月31日現在)

◆国内株式パッシブ・ファンド(最適化法)・マザーファンド◆



※基準価額およびベンチマークは2005年6月9日の値を10,000として計算しています。
 ※ベンチマークは、東証株価指数(TOPIX、配当込み)です。

騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	0.14%	3.63%	0.95%	11.87%	58.60%	86.77%	267.40%
ベンチマーク	0.14%	3.63%	0.95%	11.88%	58.57%	86.71%	266.42%
差	0.00%	0.00%	0.00%	-0.01%	0.02%	0.06%	0.98%

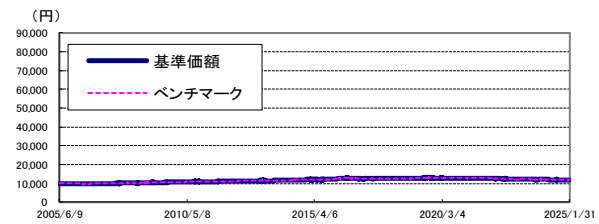
純資産総額

617,678 百万円

※設定来の騰落率は2005年6月9日を基準に算出しています。

■東証株価指数(TOPIX)の指数値および東証株価指数(TOPIX)にかかる標準または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数(TOPIX)に関するすべての権利・ノウハウおよび東証株価指数(TOPIX)にかかる標準または商標に関するすべての権利はJPXが有しています。JPXは、東証株価指数(TOPIX)の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証または販売されるものではなく、本商品の設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。

◆国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド◆



※基準価額およびベンチマークは2005年6月9日の値を10,000として計算しています。
 ※ベンチマークは、NOMURA-BPI総合です。

騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	-0.73%	-1.52%	-0.63%	-2.97%	-7.61%	-9.48%	16.94%
ベンチマーク	-0.74%	-1.54%	-0.61%	-2.95%	-7.57%	-9.39%	17.55%
差	0.01%	0.02%	-0.02%	-0.02%	-0.03%	-0.09%	-0.61%

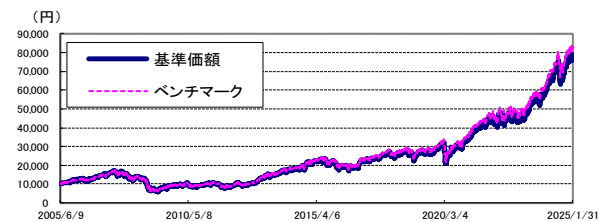
純資産総額

436,865 百万円

※設定来の騰落率は2005年6月9日を基準に算出しています。

■NOMURA-BPI総合の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

◆外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド◆



※基準価額およびベンチマークは2005年6月9日の値を10,000として計算しています。
 ※ベンチマークは、MSCIロクサイ・インデックス(円換算ベース、配当込み)です。

騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	0.22%	4.84%	12.11%	27.22%	82.14%	155.61%	678.51%
ベンチマーク	0.34%	4.99%	12.43%	27.82%	83.90%	159.49%	726.93%
差	-0.12%	-0.15%	-0.32%	-0.60%	-1.76%	-3.88%	-48.41%

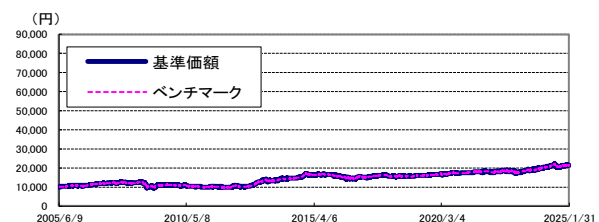
純資産総額

1,875,198 百万円

※設定来の騰落率は2005年6月9日を基準に算出しています。

■MSCIロクサイ・インデックスは、MSCI Inc.が公表しているインデックスで、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に属しており、また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

◆外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド◆



※基準価額およびベンチマークは2005年6月9日の値を10,000として計算しています。
 ※ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)です。

騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	-2.08%	-1.08%	0.61%	5.41%	18.73%	26.34%	111.92%
ベンチマーク	-1.81%	-0.91%	0.91%	5.70%	19.00%	26.87%	112.86%
差	-0.27%	-0.17%	-0.29%	-0.29%	-0.27%	-0.53%	-0.94%

純資産総額

269,666 百万円

※設定来の騰落率は2005年6月9日を基準に算出しています。

■FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 投資信託は、実質的に株式や債券等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものとする基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は
 1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
 2. 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

- ・マリンウェイブ(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
- ・また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、アセットマネジメントOne株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

DIAM世界バランスファンド40VA(適格機関投資家限定)
DIAM世界バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)
各マザーファンド組入状況(2025年1月31日現在)

◆国内株式パッシブ・ファンド(最適化法)・マザーファンド◆

※比率は組入株式評価額に対する割合です。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 1688銘柄)

No.	銘柄	業種	比率(%)
1	トヨタ自動車	輸送用機器	3.97
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	3.14
3	ソニーグループ	電気機器	2.98
4	日立製作所	電気機器	2.58
5	リクルートホールディングス	サービス業	2.20
6	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	2.00
7	キーエンス	電気機器	1.69
8	任天堂	その他製品	1.62
9	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	1.44
10	東京エレクトロン	電気機器	1.39

※株式には新株予約権証券を含む場合があります。

組入上位10業種

No.	業種	比率(%)
1	電気機器	17.81
2	銀行業	9.09
3	輸送用機器	7.58
4	情報・通信業	7.56
5	卸売業	6.49
6	機械	5.61
7	サービス業	5.19
8	化学	4.95
9	小売業	4.58
10	医薬品	4.26

◆国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド◆

※比率は組入債券評価額に対する割合です。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 632銘柄)

No.	銘柄	比率(%)
1	350回 利付国庫債券(10年)	1.53
2	349回 利付国庫債券(10年)	1.36
3	348回 利付国庫債券(10年)	1.26
4	345回 利付国庫債券(10年)	1.15
5	150回 利付国庫債券(5年)	1.04
6	346回 利付国庫債券(10年)	1.03
7	347回 利付国庫債券(10年)	1.02
8	357回 利付国庫債券(10年)	0.93
9	370回 利付国庫債券(10年)	0.91
10	363回 利付国庫債券(10年)	0.91

セクター別比率

国債	比率
国債	83.69%
地方債	5.90%
金融債	0.25%
政保債	1.19%
社債	7.67%
円建外債	0.09%
MBS	1.20%
ABS	0.00%
合計	100.00%

ポートフォリオの状況

	ファンド
最終利回り	1.21%
平均クーポン	0.81%
平均残存期間(年)	9.71
修正デュレーション	8.75

※ポートフォリオの状況は純資産総額を基に計算

◆外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド◆

※比率は組入株式評価額に対する割合です。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 1207銘柄)

No.	銘柄	国	業種	比率(%)
1	APPLE INC	アメリカ	コンピュータ・周辺機器	5.26
2	NVIDIA CORP	アメリカ	半導体・半導体製造装置	4.45
3	MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア	4.27
4	AMAZON.COM INC	アメリカ	大規模小売り	3.23
5	META PLATFORMS INC	アメリカ	インタラクティブ・メディアおよびサービス	2.19
6	ALPHABET INC-CL A	アメリカ	インタラクティブ・メディアおよびサービス	1.72
7	TESLA INC	アメリカ	自動車	1.68
8	ALPHABET INC-CL C	アメリカ	インタラクティブ・メディアおよびサービス	1.48
9	BROADCOM INC	アメリカ	半導体・半導体製造装置	1.39
10	JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ	銀行	1.11

※株式には投資証券、投資信託受益証券及び新株予約権証券を含む場合があります。

組入上位10カ国

No.	国	比率
1	米国	75.24%
2	英国	3.52%
3	カナダ	3.23%
4	スイス	2.68%
5	フランス	2.59%
6	ドイツ	2.35%
7	アイルランド	1.85%
8	オーストラリア	1.76%
9	オランダ	1.58%
10	スウェーデン	0.79%

組入上位10業種

No.	業種	比率
1	ソフトウェア・サービス	10.13%
2	半導体・半導体製造装置	8.61%
3	金融サービス	7.56%
4	メディア・娯楽	7.37%
5	資本財	7.06%
6	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	6.85%
7	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	6.82%
8	銀行	5.96%
9	一般消費財・サービス流通・小売り	5.36%
10	ヘルスケア機器・サービス	3.98%

◆外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド◆

※比率は組入債券評価額に対する割合です。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 939銘柄)

No.	銘柄	通貨	比率(%)	残存年数
1	US T N/B 4.375 05/15/34	米ドル	0.49	9.292
2	US T N/B 3.875 08/15/34	米ドル	0.44	9.542
3	US T N/B 4.125 11/15/32	米ドル	0.43	7.792
4	US T N/B 4.00 02/15/34	米ドル	0.42	9.042
5	US T N/B 4.5 11/15/33	米ドル	0.41	8.792
6	US T N/B 2.75 08/15/32	米ドル	0.41	7.542
7	CHINA GOVERNMENT BOND 2.18 08/15/26	オフショア人民元	0.40	1.542
8	CHINA GOVERNMENT BOND 2.3 05/15/26	オフショア人民元	0.40	1.292
9	US T N/B 1.25 08/15/31	米ドル	0.40	6.542
10	US T N/B 3.875 08/15/33	米ドル	0.39	8.542

通貨別比率

通貨	現物
USDドル	47.59%
カナダ・ドル	1.98%
メキシコ・ペソ	0.75%
イギリス・ポンド	5.09%
デンマーク・クローネ	0.22%
ノルウェー・クローネ	0.15%
ユーロ	29.41%
スウェーデン・クローネ	0.17%
ポーランド・ズロチ	0.55%
オーストラリア・ドル	1.22%
ニュージーランド・ドル	0.26%
シンガポール・ドル	0.39%
マレーシア・リンギット	0.52%
オフショア・人民元	11.38%
イスラエル・シユケル	0.34%
合計	100.00%

ポートフォリオの状況

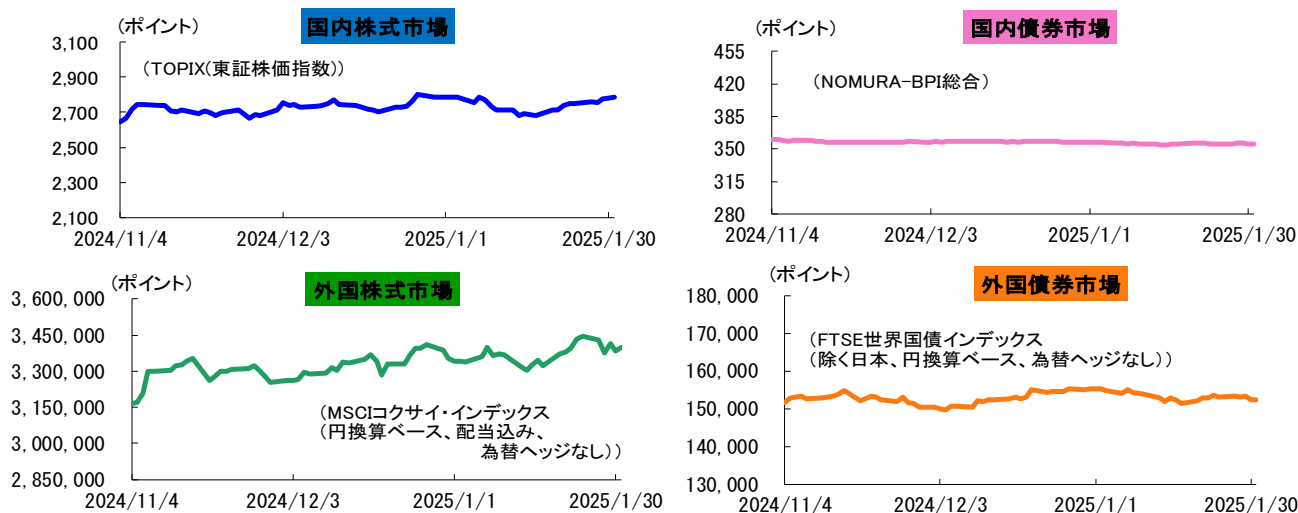
	ファンド
最終利回り	3.54%
平均クーポン	2.67%
平均残存期間(年)	8.02
修正デュレーション	6.20

※ポートフォリオの状況は純資産総額を基に計算

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 投資信託は、実質的に株式や債券等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもありません)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものとする基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は
 1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
 2. 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

- ・マリンウェイブ(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
- ・また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、アセットマネジメントOne株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

●主要指数の推移(直近90日)



●当月の運用環境

【国内株式】

国内株式市場は概ね横ばいとなりました。前半は米国の堅調な雇用統計を受けた長期金利上昇を受けて下落しました。後半にかけては、米大統領就任初日の関税引き上げが見送られた安心感などから上昇し、月を通しては概ね横ばいとなりました。

【国内債券】

国内債券市場では、10年国債利回りは上昇しました。前半は米欧の長期金利上昇につれて10年国債利回りは上昇しました。下旬には日銀の金融政策決定会合で今後の利上げに前向きな姿勢が示唆されたことなどから、上昇幅を拡大しました。

【外国株式】

外国株式市場は上昇しました。前半は米国の堅調な雇用統計を受けた長期金利上昇を受けて米国市場は下落しました。その後は米国の物価指標が鈍化し長期金利が低下したことや、米大統領就任初日の関税引き上げが見送られたこと、欧州での利下げ期待などから、欧州を中心に米欧市場は上昇しました。

【外国債券】

外国債券市場では、米欧の10年国債利回りはまちな動きとなりました。前半は米国の堅調な雇用統計などを受けて米欧の10年国債利回りは上昇しました。その後は米国の物価指標が鈍化したことや、米大統領就任初日の関税引き上げが見送られたことなどから10年国債利回りは北米を中心に低下しました。

【為替】

ドル/円相場は、前半は米国の長期金利上昇を受けて内外金利差が拡大したことなどから円安が進みましたが、下旬に日銀が利上げを決定し、さらなる利上げも意識されたことから円高ドル安が進み、月を通しては円高ドル安となりました。ユーロはドルに対しては概ね横ばいとなりました。

■当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。■当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、実質的に株式や債券等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。■当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。■当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものである基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。■当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。■投資信託は1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。2. 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

- ・マリンウェイブ(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
- ・また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、アセットマネジメントOne株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

- 東証株価指数(TOPIX)の指数値および東証株価指数(TOPIX)にかかる標準または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数(TOPIX)に関するすべての権利・ノウハウおよび東証株価指数(TOPIX)にかかる標準または商標に関するすべての権利はJPXが有しています。JPXは、東証株価指数(TOPIX)の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証または販売されるものではなく、本商品の設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。
- NOMURA-BPI総合の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- MSCIコクサイ・インデックスは、MSCI Inc.が公表しているインデックスで、当指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に属しており、また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

◆用語解説◆

■ 基準価額

投資信託に組み入れている株式や公社債などをすべて計算日の時価で評価し、債券の利息や株式の配当金などの収入を加えて資産総額を算出します。そこから投資信託の運用に必要な経費等を差し引いて純資産総額を出し、さらに計算日の受益権口数で割ったものです。

■ 参考指標

当ファンドが投資する各マザーファンドのベンチマークを、基本配分比率で合成したものを参考指標とします。

■ ファミリーファンド

ファンドが特定のファンドに投資する形態の商品設計のものをさします。受益者が購入するファンドをベビーファンド、そのファンドが投資するファンドをマザーファンドといいます。実質的な運用はマザーファンドで行うことにより運用の効率化を図っています。

■ ベンチマーク

ベンチマークとは、市場平均を表す指標のことで、運用実績の良し悪しを判断するための基準値となるものです。なお、パッシブ運用においては、定められたベンチマークの動きに連動する運用成果を目標とします。

■ デュレーション

デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を意味するもので、債券デュレーションが長いほど金利変動に対する価格感応度が高くなります。このため、債券投資におけるリスク尺度として使用されています。

■ イールドカーブ

イールドカーブとは、公社債の償還までの期間(残存年数)を横軸、利回りを縦軸にとり、グラフを描き、描かれた曲線をいいます。利回り曲線とも言い、金利の期間構造の分析に用いられます。

■ クーポン

クーポンとは、債券の額面に対して毎年受取れる利息の割合のことで表面利率をあらわします。

■ 為替ヘッジ

外貨建て資産に投資する際の為替変動リスクを回避する手法のことをいいます。なお、為替変動リスクとは、為替相場は、日々変動するため、海外の市場に投資する場合や、外貨建ての金融商品に投資する場合、為替変動によって差損益が生じる可能性があることをいいます。

■当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。■当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、実質的に株式や債券等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。■当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、当社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。■当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したもとの基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。■当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。■投資信託は1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。2. 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

ご負担いただく費用について

この商品にかかる費用の合計額は、下記「契約初期費用」、「保険関係費用」および「資産運用関係費用」の合計額となります（ただし、目標値の変更により積立金の移転が1保険年度12回を超えた場合には、別途「積立金移転費用」がかかりますのでご注意ください）。

	項目	内容	費用	備考(適用時期等)
ご契約時	契約初期費用	当保険の新契約成立等のために必要な費用	一時払保険料の 4%	特別勘定への繰入前に一時払保険料から控除します。
運用期間中	保険関係費用 (保険契約管理費)	当保険の維持管理等に必要な費用	特別勘定の純資産総額に対して年率 2.55%	特別勘定の純資産総額に対して年率2.55%/365日を乗じた額を毎日控除します。
	資産運用関係費用* (資産運用管理費)	特別勘定の運用に係る費用	特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して年率 0.33% 程度(税抜0.3%程度)	特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して年率0.33%程度/365日を乗じた額を毎日控除します。
	積立金移転費用	1保険年度に12回を超える積立金の移転の際	1保険年度13回以上の移転の際：一回につき 1,000円	移転時に積立金から控除します。
年金支払期間中	保険関係費用 (年金管理費)	当保険の維持管理等に必要な費用	年金額に対して 1.0% 以内	年金支払開始日以降、年1回の年金支払日に責任準備金から控除します。

* 資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。

したがって、ご契約者さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。

なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

投資リスクについて

この商品をご契約者から払い込まれた一時払保険料を積立金として特別勘定で運用します。この商品の特別勘定は国内外の株式および債券等の各資産を主要投資対象とする投資信託等に投資することにより運用を行います。この商品では、特別勘定の運用実績が将来お受け取りになる年金額・解約払戻金額・死亡保険金額等の変動(増減)につながるため、高い収益性が期待できる反面、投資の対象となる株価や債券価格等が下落した場合には積立金額も下落します。

また、外国株式や外国債券を投資対象としている場合は為替相場の影響を受けますので、為替相場の変動により積立金額が下落する場合があります。その結果、解約払戻金額・年金原資等が払込保険料総額を下回り、ご契約者が損失を被ることがあります。これらのリスクはご契約者に帰属することになりますので十分ご注意ください。

目標値の変更により積立金の移転が生じた際には、特別勘定の種類によっては投資リスクが異なることとなりますのでご注意ください。

ご注意いただきたい事項

- 「マリンウェイブ(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)」は東京海上日動あんしん生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険です。
- 「マリンウェイブ(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)」は運用期間満了時点で積立金額が基本保険金額を下回った場合でも年金受取総額で基本保険金額の100%を最低保証します。ただし、年金の受取方法は確定年金(年金支払期間15年)のみとなり、一括受取を希望される場合は基本保険金額の90%を最低保証します。

商品の内容に関しては「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等をご覧ください。

【募集代理店】

みずほ証券株式会社

【引受保険会社】

東京海上日動あんしん生命保険株式会社
ホームページ <https://www.tmn-anshin.co.jp/>

ご契約内容・各種手続きに関するお問合せ



0120-155-730

受付時間 平日 9:00~17:00
(土曜・日曜・祝日・年末年始を除きます。)